

プレスリリース【報道資料】

2020年1月20日

一般社団法人 国立大学病院長会議

一般社団法人 国立大学病院長会議事務局

〒113-0033 東京都文京区本郷 3-25-13

グランフォークスV本郷ビル 5F

FAX : 03-5684-1602

消費税増税に伴う診療報酬改定が国立大学病院に与える影響と  
今後の取組について、2020年の『臨床研修の到達目標』見直しに対応した  
臨床研修評価システム『新 EPOC』の開発について

2020年『臨床研修の到達目標』見直しに対応した臨床研修評価システム『新 EPOC』の開発について2020年4月より、臨床研修制度が大幅に改定されることが厚生労働省より発表されています。今回の大きな改定には「卒後臨床研修評価システム」があり、国立大学病院長会議 EPOC 運営委員会では、この改定に合わせて2004年の臨床研修制度発足時から研修医の50～70%に利用されてきたオンライン卒後臨床研修評価システムの「EPOC (Evaluation system of POstgraduate Clinical training:エポック)」を、大幅にリニューアルし、オンライン臨床教育評価システム「EPOC2 (E-POrtfolio of Clinical training:エポック ツー)」として、2020年4月より本運用を開始します。「EPOC」、  
「EPOC2」を開発したのは、国立大学病院長会議の元で運営されているネットワークサービス「大学病院医療情報ネットワークセンター (University Hospital Medical Information Network(UMIN) Center:UMIN Center:ユーミン センター、協議会長 松村泰志)」です。2020年4月にリニューアルする「EPOC2」の特色は、①厚生労働省の施行通知 (医師臨床研修ガイドライン) に準拠していること、②スマホやタブレットなどの携帯端末での入力を可能にしたことです。これによって、臨床研修の評価方法の標準化と項目の簡素化が実現し、登録の負担が軽減できます。さらに、2021年からは卒前臨床実習でも利用可能となるため、文部科学省所管の卒前臨床実習と、厚生労働省所管の卒後臨床研修の評価を、「EPOC2」を用いて一元管理することができ、卒前卒後のシームレスな連携によって、重複のない効率的な実習・研修の提供が可能になり、基本的な診療能力が早期から習得可能となります。「EPOC2」の導入によって、研修医、指導医等の評価・管理などの事務的な作業負担が軽減され、いわゆる「評価疲れ軽減」、ひいては「医療職の働き方改革」にも寄与すると考えられます。また、「EPOC2」では、研修到達度の全国平均も参照できるため、基本的な診療能力習得の均てん化・効率化が実現され、高齢化に対応した医師の診療能力の基盤形成に貢献することが期待されます。

\* UMIN センターは、大学病院業務（診療・研究・教育・研究）、及び医学・生物学研究者の研究教育活動の支援を目的としてサービスを行っている全国42の国立大学病院が加入するネットワーク組織で、1988年に設立され、オフィスは東京大学医学部附属病院内（東京都文京区）にあります。

UMIN センター ホームページ <https://www.umin.ac.jp/>

.....

#### 国立大学病院長会議とは…

国立大学病院長会議は、国立大学附属病院、国立大学医学部附属病院（医学部・歯学部附属病院を含む）、国立大学歯学部附属病院、国立大学附置研究所附属病院の42大学45病院が会員として参加している組織です。

.....

本件に関する問い合わせ先、さらに詳しい資料が必要な場合は…

国立大学病院長会議広報担当 宇山 TEL：070-2632-3096

k-uyama.adm@tmd.ac.jp